

学校評価（保護者アンケート）を読ませていただいて

令和6年2月吉日
大和町立小野小学校
校長 和田 祐子

向春の頃、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対しまして御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年11月には、お忙しい中保護者の皆様に今年度の学校評価（保護者アンケート）に御回答いただきまして誠にありがとうございました。貴重な御意見をたくさん頂きましたことに感謝申し上げます。大変遅くなりましたが、学校評価の結果をまとめましたので、お知らせいたします。

学校では、12月の職員会議の折に保護者の皆様から頂いた御意見を全職員で共有する時間を設けました。

頂いた御意見につきましては、

○3学期からすぐにでも取り組めること

○今年度の取組を見直し、令和6年度からの実施を目指すこと

に整理いたしました。特に3学期からすぐにでも取り組めることにつきましては、

●学年末に向けて更に一人一人の児童を職員全体の目で細やかに見守り、安心して進級できるようにすること

●子供たちの興味関心が高まる授業づくりを更に工夫していくこと

など、子供たちが安心して充実した学校生活を送れるようにすることを、今後も全職員で取り組んでいくことを確認いたしました。詳しくは項目ごとの「回答と考察」を御参照願います。

学校では、今年度の反省や保護者の皆様から頂いた御意見を基に、令和6年度の教育課程の編成に全教職員で取り組んでいるところです。なお、令和6年度の教育活動につきましては、3月中旬をめどにお知らせする予定です。

皆様から頂いた貴重な御意見を今後の学校運営に生かし、これからも712名の子供たちのため、教職員、心を一つに取り組んでいく所存でございます。

どうか、これからも温かく見守っていただければ幸いです。

I 目指す児童像について

「明るく生きる子供」について

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというと思う」	昨年度比
感謝の気持ちを素直に表現	94.3 %	+3.1
互いのよさを認め合える	93.8 %	+0.3
思いやりのある言葉で話す	85.8 %	-0.6
明るい挨拶と返事	82.6 %	-3.8
靴そろえ・傘そろえができる	63.2 %	+4.3

「感謝の気持ちを素直に表現」「靴そろえ・傘そろえができる」の項目については、昨年度より3～4%高くなりました。一方「明るい挨拶と返事」については、4%近く低くなりました。保護者様の御意見にもあるように「学校と家庭での表現の出し方は人それぞれ」という部分もちろんあると思いますが、学校ではよい行いはどこでも誰にでもできるように指導を続けてまいります。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

○内向的で大人しい子ですが夏休み明けから徐々に学校生活でも自分を出せるようになってきて嬉しく思っています。

○明るく優しい子に育っていると思います。

○学年全体として明るく元気に過ごしている雰囲気を感じます。

○友達がひとりもない中で入学し、1年生の頃は友達はいないと言う時もあり心配していましたが、2年生になってからはのびのびと過ごせるようになってきたようで持ち前の明るさも友達へ出せるようになってきたと感じています。

○毎日楽しそうにしている。

○クラスがうるさいくらい明るく元気で良いと思います。

○心が満たされて安心して過ごせる。

○まっすぐにそだっているのが毎日とてもうれしいです。これからもよろしくおねがいします。いつもありがとうございます。

○あいさつや返事、運動など活気のある子供に育っていると思います。

○とても良いことだと思います！

・家庭と学校での表現の出し方は人それぞれであって、どこでも明るく生きれたら悩んだり苦勞はしないと思うけれど、大人も子どももそれは難しい問題だと思います。

・何かに集中すると返事をしなかったり、聞いていない事が多い。

・2年生の時に「死ね」の言葉がクラスで蔓延し、また4年生でその時の子と同じクラスになったため、その言葉を使い妹や親に反抗する場面もあった。本人の思いや言葉の大切さを確認し、今は落ち着いてきている。

・明るく生きているとは、と思いますが、嫌な事などを、なかなか大きな声をだして言えない事があるみたいです。自分が、嫌だと思った事を嫌と言ったり、ダメな事をダメだと指摘したりしても、相手に押しきられてしまう事もあるみたいです。

・親が明るいとも子も明るくなる気がします。

・大人が子供の自主性を見出したり意見を聞く姿勢が大切と感じます

・学校が楽しい、楽しくない。で、だいぶ変わってきます。新学期が始まってお友達がいなかったときは本当に毎日重い雰囲気でした。今はお友達も出来、毎日が楽しいようで、家でも明るく過ごしています。お友達とのトラブルなど、先生が介入して解決してくれたこともあり、学校でのことはやはり先生の存在は大事だと改めて実感しました。相談しやすい、親しみやすい。あらゆることが先生によって変わると感じます。

・家庭の影響が大きいと思っています

・サッカーチームでの試合中の声かけができています！

・毎日学校に行っている

- ・ 明るいのが必ずしも正解ではない世の中になったので、色々な子供に寄り添って大人になっても生きやすい生き方を子供のうちから教えてあげて欲しいです。
 - ・ 生まれ持ったものだと思う。環境によるものというよりも。否定せずに、あなたの明るい性格のおかげで私も楽しいよ、と伝えることが大事だと思います。
 - ・ 明るい挨拶
 - ・ 何事もポジティブに考えれること。
 - ・ 靴を揃える時は、よっぽど気がついた時です。
 - ・ いつも笑っていられるような日常を送ってほしい。
 - ・ 自分の子供も含め、最近の子供はインドアな子が多く、覇気がないので、もっと明朗活発な姿が見たいですね。
 - 娘も含め他のお友達も最近は挨拶をご近所さんや他の親御さんにすることができなくなってきているように思います。恥ずかしいかもしれないけど、挨拶できないことのほうが恥ずかしいことなんだよと伝えてます。
 - コロナ禍の影響で、明るくと言われてもそう出来ない期間も長く、コロナ禍でやりたくても出来なかったことに触れる機会を作ってほしいなと思います。
- ⇒ 今年度は5月から新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、感染症対策も大分緩和されてきました。学校では、相手に届く気持ちのこもった挨拶の指導を「礼儀作法頑張ろう週間」を中心に継続して行ってきました。児童会で合言葉を考える活動を行うなど、児童が主体となってすてきな挨拶が飛び交う学校づくりに取り組んでいるところです。「明るく生きる」ということについて、様々な御意見をいただきました。元気一杯の大きな声を出せなくても、にっこり微笑んでお客様やお世話になっている人たちに感謝の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを思いやって行動したりできたりするお子さんは、素晴らしいと思います。コロナ禍で体験の場が狭められてしまって伸び伸びと自己表現できずにいたお子さんも多いと思われます。お子さんそれぞれの個性を大切にしながら、よりよい方向へ導いていけるように声掛けを続けてまいります。

「賢く生きる子供」について

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというと思う」	昨年度比
学び方を知り、進んで学習	70.8 %	-0.1
話をしっかり聞く	76.2 %	+0.7
じっくりと考える	68.7 %	+1.2
意欲的に家庭学習	54.2 %	-4.0

各項目において昨年度とほぼ同様の結果でした。しかし、「意欲的に家庭学習」については昨年より4ポイントマイナスとなりました。昨年度から校内研究で「主体的に問題を解決できる児童の育成」を研究主題として算数科を取り上げ授業づくり等に取り組んできています。学校の授業では、友達の考えを参考にしながら最後まで諦めずに課題解決に取り組む児童の姿が見られます。新しいことを知ったり自分の力で課題を解決したりする面白さや楽しさを味わわせる授業を通して、「もっとやってみたい」と家庭でも自ら学ぼうとする児童の意欲を高められるように今後も指導を続けてまいります。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

- 学習面では安定して積極的に取り組むようになり、知的好奇心が高いこと、天体や植物、世界の国、外国語など自分で色々調べて教えてくれることが多く感心しています。
- 勉強する事に関しての真面目さは、親でも感心するほどです。
- しつもんが多くなってきているので頼もしいです。わたしも見習わなければとおもいます。
- 帰宅後、宿題をしてから遊びに行っているので学ぶことの大切さを知っている。私は帰宅が遅く、口を出したことはないが自ら行っているのが賢いと思います。
- 宿題の内容について行けずマンツーマンで家庭でも一緒に取り組んできました。めげずに取り組み学ぼうとする意欲が最近になって本人の力となっていることを実感しています。

○算数がなかなか理解が難しいが、諦めずに取り組んでいると思います。

- ・日々の習慣だと思います。
- ・自頭の良さと勉強ができるは別物。
- ・賢さとは何か、賢くなくても良いと伝えたい。
- ・SNSの発達で変な賢さ、情報を得過ぎて親がついていけない。
- ・賢く生きてほしい願いはありますが中々うまくいきません。
- ・子どもの興味や自由な発想を否定したり指示せずに導くことが大切と考えます。
- ・もう少し焦らず落ち着く子になってほしい。
- ・話の途中で、文章の途中で、とか自分が分かりはじめると最後まで聞かず、読まずに進み早とちりをすることもあるように感じます。
- ・宿題を進んで終わらせてほしい。
- ・勉強だけでなく、自立の出来る事が必要かと思う。
- ・興味が向くまでは苦手意識があるようなので、勉強についても食わず嫌いな意識があるように感じる。
- ・自宅学習の強化が必要かと、習い事など。
- ・勉強を進んでするタイプではないですが、目標がはっきりしている漢字テストなどは頑張るみたいなので、分かりやすい目標があると頑張りがいがあるようです。
- ・コロナ、全国一斉休校以来、学習意欲低下状態です。
- ・児童クラブで勉強を出来るスペースを確保してほしい。宿題や自主学習をするしないは本人の自由ですが、やりたいのに出来ないのは、児童クラブを利用していない子どもたちとの不公平感がある。
- 賢く生きるためには、自分で考える機会や好奇心を刺激する機会を多く設けてもらいたいと思います。
- 宿題が少なすぎるので、自主的に勉強させているところです。もう少しチャレンジ問題の宿題を増やしてください。

⇒ 御家庭で特に声掛けしなくても自分から家庭学習に取り組むことができるお子さんもいれば、宿題で手一杯でそれ以上のものに取り組むのは難しいお子さんもいるようです。みんなと一緒に頑張れる学校とは違い、テレビやゲームがある部屋の中で、一人で集中して学習をするのはなかなか難しいと思います。また、お子さんの発達段階により、御家庭の声掛けや手助けの必要さも変わってくるでしょう。学校でも、じっくりと考える時間の確保や興味関心を広げられる授業づくり、家庭学習の内容を工夫するなどして、学ぶ楽しさを感じられるようにしてまいります。

「強く生きる子供」について

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというと思う」	昨年度比
目標をもち、それを実現しようとする	77.2 %	+19.0
楽しく運動し、体を鍛える	81.2 %	-3.5
自分の安全を守れる	91.5 %	+1.3
失敗を恐れず最後までやり抜く	64.9 %	-2.8

昨年度大きくマイナスになった「目標をもち、それを実現しようとする」が、今年度は19ポイント大きくプラスとなりました。記述欄からは、音楽発表会等の学校行事、スポーツ等の習い事等で、目標をもって練習を頑張るお子さんの姿を見て成長を感じたという意見が多くありました。「失敗を恐れず最後までやり抜く」については、他の項目に比べプラス回答が少なく、昨年度より2.8ポイント低くなりました。失敗を恐れ、新しいことに挑戦することに躊躇するお子さんが見られるようです。学校でも「教室はまちがうところ」「誰でも最初は初めてだから失敗を恐れずやってみよう」という声掛けをしております。挑戦してできたときの達成感やもし失敗してもそこから学ぶことの大切さを子供たちに感じさせることができるように、今後も努めてまいります。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

○恥ずかしがり屋で人前で大きな声を出すのが苦手でしたが、音楽発表会ではセリフの役に挑戦し、本番では大きな声でやり遂げていて大変感動しました。彼女にとって大きな声でセリフを言うのは本当に勇

- 気がいることだったと思います。
- 失敗することは、怖いと思いますが、最後までやり抜くことはできていると思います。
 - 目標を持って、やりたいことをやっているように感じます
 - 自分で目標を設定し頑張る、を日頃からよく見せてくれます。
 - 登校を渋ることもまだありますが、担任の先生が柔軟に対応して下さり、心配事があっても先生に相談すれば大丈夫と思えるようになったようです。図書室で先生とお話するのも心を休める場として本人の安心に繋がったようです。ありがとうございます。
 - 運動に関してもチャレンジし、スイミングスクールでは平泳ぎで上位になった。しっかりした子だと思います。
 - 家庭内の変化にも柔軟に必死に生きている姿がわたしもまげられないとおもう毎日です。
 - ・自分の考えを人に言えたり、逆に反対意見を受け入れたり、といったことが出来れば少しのことでは揺るがない、芯のしっかりした子供＝強い子供に育つのかなと思います。意見の言えない子は自分の考えに自信がないからか？周りに反対意見を言われた場合を恐れてなかなか言い出すことが出来ないし、私達大人は伝えることの難しさも分かっているからこそ、『そもそもみんな考えや意見が違って当たり前だから、それでもいいんだよ、反対されても良いじゃない』と言えますがまだまだ幼い子供達には分からないと思います。声掛けに悩む時もありますが、ゆっくり成長して行って欲しいと思います。
 - ・練習すれば自信がつく。挑戦する前から逃げる子は成長しない。
 - ・家庭での関わり方も大切だと思うので、気をつけたいと思います。
 - ・負けず嫌いが強く、自分自身と戦っていて出来ないと泣き喚く時があり、時々困ってます。
 - ・自分の意見を言える。
 - ・強く生きてほしいが弱くても素敵と伝えたい。
 - ・困難があっても負けない精神力。
 - ・自己肯定感が高く自分を信じぬく力を持てるようにすることが大切だと考えます。
 - ・やはり、サッカーチームで負けていても諦めず、声がけし、最後まで守り抜くプレーを何度もみているので。
 - ・強く生きる、と言われると弱い事が悪いみたいに見えて、違う解釈になってしまいそうで、違う表現に変えてもいいかな。と思います。
 - ・一度やり始めると最後までやり抜くが、やったことのないことだと始める前に躊躇しがちなのでまずはいろいろ考えずに挑戦してみる気持ちをもってほしい。
 - ・心が折れやすく、すぐ泣きますので、どうしたものかと思っております。
 - ・もっと強く生きて欲しいのですが何事も諦めたりが早いです。
- ⇒ 「強く生きる」という文言について御意見をいただきました。生きていく中では、いろいろ困難なことにぶつかります。一生懸命頑張っても思ったような成果が得られず悔しい思いをしたり、周囲に自分の意見を受け入れてもらえず悲しい思いをしたりすることもあると思います。困難にぶつかっても、自分の気持ちを切り替えて新たな目標に向かって歩き出したり、友達の意見を取り入れながら違う方法を試してみたりできる柔軟な力を子供たちに身に付けさせたいと考えております。「弱くてもすてき」というお母さんの励ましもすてきだと思いました。

Ⅱ 目指す学校像について

「子どもにとって学びがいのある学校」について

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというそう思う」	「分からない」	肯定的回答の昨年度比
授業を大切にし、子供の学ぶ意欲を高めている	79.6 %	13.2 %	-4.6
基礎力・活用力を高める「めあてと振り返り」	76.8 %	16.7 %	+0.5
学ぶ意欲を高める家庭学習の推進	65.9 %	18.1 %	-6.1

教科担任制等を活用し、個に応じた指導	63.7 %	28.4 %	-0.4
特別支援学級との交流学习	41.6 %	52.2 %	+1.0
「特別の教科 道徳」の指導	56.6 %	40.2 %	+0.6
豊かな読書活動	80.2 %	13.5 %	+11.5
夢と志を育む教育	62.2 %	32.6 %	+0.5
発達段階に応じた食育	57.2 %	35.5 %	-2.1
発達段階に応じたメディアコントロールやICTモラル教育	59.5 %	35.0 %	+1.6
発達段階に応じた安全・防災教育	82.6 %	16.2 %	-1.9
発達段階に応じた家庭学習を推進	67.9 %	20.6 %	-2.7
興味・関心・意欲・創造性を生かせるクラブ活動・委員会活動	68.9 %	26.5 %	+5.5

各項目の回答傾向は、ほぼ昨年同様でした。プラス回答が増えた項目は「分からない」の回答が減少したためと考えられます。「豊かな読書活動」のプラス回答が大きく増えたのは、図書ボランティアの皆さんがブラックライトパネルシアターや本の修理等の活動を展開し読書をするよい環境づくりを進めてくださっているおかげと感謝しております。

「特別支援学級との交流学习」については昨年同様「分からない」が過半数を超えました。交流学級になっていないそのほかの「分からない」の回答が多かった「特別の教科 道徳」の指導」「発達段階に応じた食育」「発達段階に応じたメディアコントロールやICTモラル教育」等についても含めて、学校の教育活動の様子を更に分かりやすく保護者の皆様にお伝えできるようにしてまいります。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

- 担任の先生の指導もよく、安心して学べていると思います。
- 町探検でお店やさんをまわって自分たちだけで活動したことがとても刺激的だったようで、地元愛が深まり地域のことを色々質問してきたり、と感心しています。
- 授業以外の課外活動、稲作などは良い。
- 校外学習、夢先生など、子供にとってとても良い時間だと思います。それぞれの夢は違うので、スポーツだけでなく幅広い夢先生が来てくれるといいです。
- 社会の授業参観をみて、学びは教科書より先生の体験、経験を話されていて子供達もとても興味を持っていたから。
 - ・今年の特科の先生が、苦手な様に感じています。せつかくの教科担任制なので、子どもに合った指導であって欲しいと願っています。
 - ・歴史ある学校教育をこれからも変化なく守りつづけてください。やさしい子供をそだてていただきすばらしいせかいにしてください。
 - ・家庭学習は親も積極的に参加しなければ…と思いつつも仕事や家事との両立が難しい。本人のやる気に応えたいが、繁忙期など気持ちも時間も余裕が全くなり親が参ってしまう時がある。学年が上がれば上がるほどどう対応すべきか悩んでしまうことが多々ある。
 - ・子どもの興味や意見に大人が関心を持ち、発言する機会を設けることが大切だと考えます。
- 仙台市の公立小学校の宿題プリントをよく親戚の子から見せてもらうのですが、内容が小野小の方がかなり難しいです。算数が考える問題で難しかったら、裏面の国語はひらがな、漢字を薄字をなぞって書き順やバランスを覚える問題などにした方が良いと感じていました。
- 学校での学習でつまずきが多くなると学習意欲や関心が低下、諦めを覚えてしまうと思うので基礎学力の定着に力を注いでもらいたいです。
- 分からない。もう少し、学校からの情報報告があると、活動内容を理解しやすいのかな。と思います。
- 子供は学校では先生が全てなので、良い先生に当たれば成績も意欲も湧くし反対であれば、反対の結果が出る気がします。子供目線で楽しませてくれる先生のお話は子供にとってとても魅力的で耳を傾けたいくなります。そういう先生のお話は家に帰って来たら子供は真っ先に親に話します。子供が先生の話の魅力として聞いている証拠だと思います。また先生の話を知りたい！この一つで授業に対する意欲も変

わってくる気がします。子供は大人と違うので、ただ教科書の内容を進めるのではなく身近な物や人に例えながら大人側が頭を柔軟にして教える方が分かりやすい気がします。子供目線の楽しい先生がもっとふえるといいなと思っています。

- 宿題に答えを付けてほしいです。学校でどのように教わってるか分からないと、算数の式の作り方など、解き方を教える時に迷うことがあります。
- 勉強が苦手だったり自信がなかったりする子に対して、声かけの仕方を考えていただけると、自信がなくなって家で泣いたり落ち込んで話したりすることがないような気がします。
- 小野小は児童数が多いこともあり、他の学校と比べて出来ていないことも少なからずあるように思います。何かと大変とは思いますが、時には保護者の協力を煽りながら工夫して経験の場を作っていただくと親としてはありがたいです。
- 支援級の児童との交流活動を出来るだけ多く持ち、お互いに理解し合い共に楽しく過ごせる環境を作っていただきたいです。
- 子どもが興味を持った些細なことも潰すことなく、自ら学べるような支援(応援)をしてほしい。
- 宮城県内でみても学力レベルが低いことが心配です。
- 子供の良い所を認めて褒めて伸ばす教育をして頂ければと思います。決めつけて怒るより、まずは子供の思いをしっかりと聞き取って、適切な指導をお願いしたいです。
- クラブ活動や委員会活動や行事などに学校独自性や、独創性がない。囲碁将棋やカルタなどのクラブがあっても良いのではないか。
- 支給タブレットが重く、登下校で持ち歩かせるのが心配です。
- コロナ禍時に発熱もなく休まざるを得ない時の、授業を受けられない子の不安を解消するオンラインなどの対応がなく、他校では授業をクロームブックやタブレットでオンラインで受けられるようにしていたのが羨ましかった。子供も親も不安で感染者でもないのに休むことに納得いかない部分もあった。
- 感染症予防だけでなく、生徒数が増えた。が理由でなくなってしまった行事がたくさんあります。他校では子供主催でお祭りを開催したりし始めています。そういう行事から学ぶ意欲もわくのではないのでしょうか？
- 教科書通りに進むのではなく、そのこの特技を引き出せる授業をしてほしい。

⇒ 授業づくりや家庭学習、児童への教職員の指導の仕方等についてたくさんの御意見をいただきありがとうございます。たくさんの児童がいる中、担任一人でなかなか目が届かないところもあるかと思いますが、一人一人のよさを認め適切な声掛けができるように、なお一層努めてまいります。宿題については、小野小学校の子供たちの力を高めるためにどのような内容や方法が望ましいのか、更に検討してまいります。オンライン授業に関しましては、今後必要になったときに実施できるよう方法を検討し準備を進めてまいります。

「保護者・地域との連携」について

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというそう思う」	「分からない」	肯定的回答の昨年度比
お便りやホームページ等で学校や児童の様子を伝えている	90.5 %	2.5 %	-3.6
保護者や地域からの情報や相談事に適切に対応している	77.9 %	16.2 %	-4.4
児童が安全な学校生活を送れるように校舎内外の施設整備をしている	78.9 %	16.9 %	-2.7

昨年度と同様「お便りホームページ等」での情報発信については9割の方々から肯定的回答を頂いたものの、全ての項目で肯定的回答が3～4%ほど低くなりました。学校便りやホームページ等の内容や方法を工夫して、保護者の皆様に分かりやすく伝えられるよう努めてまいります。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

- 通学の見守りなどとてもいいとおもいます。とにかく車だけはどんな動きするかわからないので見守りのかたもいざというときはにげましょう。犠牲者ゼロを目指してください。

- 旗振り見守りは助かっています、事故のない登校これからも宜しくお願い致します。
 - 子どもの心配な事など、連絡もしていただいて、安心しています。
 - ゴミが落ちていない綺麗な学校だと思います。いつもありがとうございます。
 - 毎朝、横断歩道に立ってサポートしてくれている方がいてくれてありがたいと思います。
 - ・どのように、学校と連絡をやりとりしたらいいのか、どの程度の内容を相談していいのか。など。
 - コロナ禍でPTAが機能してなくても学校運営出来ていたのなら今後は撤廃しても良いと思う
 - もみじヶ丘、杜の丘方面から登校する子たちがいつも見守り隊のおじさん達と仲良くしているところを見かけ温かい気持ちになります。14:20 前後の下校時が人手が足りず、杜の丘方面へ向かう低学年がよく車道に飛び出したりと危ない動きをしているので見守り隊が少ない日は先生方にもフォローして頂きたいと思います。
 - 転入前に住んでいた熊本県大津町では毎月 14 日が「教育の日」と定められており、その日は保護者と地域ボランティアの方々は決められた時間内であれば、自由に学校に出入りし校内や授業を見学することができました。授業参観とは違い、普段の様子を見ることができてよかったです。小野小学校でも時々そのような日があると良いと思います。
 - 参観日についてですが、1日通して観れる日を復活させてもらいたいです。兄弟関係で、そわそわしながらの参観です。一人ずつゆっくり観てあげられたらなあと思います。
 - 小野小学校は参観日じゃない日に学校に入っても、ゴミが落ちていない綺麗な学校だなあと思います。行事については1日でやってほしいです。仕事をしている人は、兄弟分のおやすみをとるのが辛いと思います。
 - 怒られた、やってない事を注意されたなど、毎日子供から聞く話はネガティブな体験が多く、それでも何の連絡もないので、家での子供への声がけに困っています。
 - 校外学習等の大切なお便り等は、プリントではなく、メール配信にしてもらえると助かります。プリントを持ち帰ってこなくて、誰かに教えてもらったりするのが、ご迷惑になったりしてるので。
 - 児童館の隣にあるグラウンドに、いつもお菓子のゴミがたくさん捨てられています。何回か家族でゴミ拾いをしました。学校で地域の清掃活動に参加するなどをすれば、ゴミを捨てる子供が減るのではないかと思います。
 - 昨年の校長先生が毎週書いていたお話は学校の様子がわかってとてもよかったのですが、今年からなくなってしまいとても残念です。
- ⇒ 今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっていた「登下校を見守ってくださっているみなさんに感謝する会」を実施することができました。地域の子供たちのため、毎日見守ってくださっている方々から、「みんなの挨拶でこちらも元気をもらっている」というお話をいただいてから、挨拶の輪が更に広がっているようです。授業参観や行事の持ち方等については、保護者の皆様に学校の様子を知っていただく大切な機会として、来年度に向けて検討しているところです。

Ⅲ 家庭での学習・生活について

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというと思う」	昨年度比
学校の学習への意欲的な取組	79.9 %	+3.1
家庭での学習への意欲的な取組	60.3 %	+1.5
「学年×10分」以上の家庭学習の習慣	53.7 %	-4.9
読書に親しむ態度	61.5 %	-0.3
生き生きとした学校生活	92.6 %	-1.4
学校や社会の決まりを守って生活	98.1 %	+2.4
感謝の気持ちをもって生活	89.7 %	+1.0
言葉遣いに気を付けながら生活	74.3 %	+1.3
友達と仲良く生活	97.5 %	+0.4

「学校の学習への意欲的な取組」の肯定的な回答が増加した一方、「『学年×10分』以上の家庭学習の習慣」については、肯定的回答が昨年度と比べて減っている状況となりました。その他の項目は、ほぼ昨年度と同様の傾向が見られました。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

- わたしはいつさい口を出さずとも自分から勉強するので安心してます。
 - プリントの宿題への取り組みは、積極的に行なっている。言葉も優しく、友達関係も良好だと思う。
 - うちでは家庭の勉強時間は少ないですが、習慣はついています。勉強時間を増やす事は難しいと感じます。
 - 習い事のない日には時々友達と遊びに行ったり、家に友達が訪ねてきて本当に楽しそうに過ごしています。
 - 毎日、宿題をしてから遊びに行ってます。
 - 本人は何も言えませんが、去年は学校に通うのがとても辛かったのではないかと考えています。おかげさまで今年はとても生き生きと学校に通っているので安心です。ありがとうございます。
 - ・勉強は好きではないようで、友達と一緒にだったり、ドラマを見ながらだったり、好きなことをしながら宿題はやる。という感じです。今も友達と遊ぶのが最優先です。
 - ・児童館に通っているの、児童館と家に帰ってからと、学習しているので、合わせると20分ぐらいはしていると思いますが、今後学年が上がるにつれて、長く学習するところ出来るか不安です。
 - ・このまま自学の習慣が身に付かないまま中学入学が心配です。
 - ・声を掛けないとなかなか宿題等に取り掛からない事。取り掛かっても集中して取り組めずにダラダラと進めている事。
 - ・言葉遣いについて、近頃自立心が出てきて大人ぶって悪い言葉を使うことが多くなってきています。
 - ・やるべきこととわかっててもなかなか手をつけずにいることが多いです。
 - ・怒った時など、突発的に言葉が乱暴になり妹や親に反抗的な態度や言葉で威圧することがありました。友達関係では、親友と呼べる仲の良い子もいますが、他の友達の何気ない言葉や態度に不安を抱え、涙する事もありました。
 - ・宿題以外は勉強していません。LINEやYouTubeに夢中で少し心配です。
 - ・復習の日課を学んで欲しい。
 - ・宿題以外はやらず、家庭学習は本人に任せると学校から言われたと話し、取り組まない
 - 家庭学習については、もう少し宿題をだしてほしいです。来年の宿題について検討しているような話を娘から聞きましたが、自主学習だけではなく宿題を出していただきたいなと思っています。
 - 友達関係として、1ヶ月程前に17時頃にヤマザワで買い物をしていたところ同じクラスの友達という子に話かけられていた。10月半ばだったので既に外は暗くなっているのにその子ともう一人（違うクラスの子？）だけで店内におり、暗いから早くお家に帰ったほうがいい。と伝えても、何で来たの？買い物終わるまで待ってるよ。これ買ってほしい。など初めて会う子に言われて少し違和感を感じた。学校でも暗くなる前に家に帰る等のルールを徹底させてほしい。
 - 家では親のかけた時間分だけ子供は応える気がします。帰宅時間に親がいる家庭もあれば遅い時間に親が帰る家庭もあります。親が我が子に費やせる時間が家庭によって違うので複雑なところ。土日仕事があるご家庭の子供達は時間を持て余してる子たちが多い気がする。週末の宿題はもっとあってもいいのかな。と思います。もしくは、希望者に家庭学習用プリントがあったらすごく助かる親御さんは多い気がします。
 - もっと難しい宿題があった方がモチベーションが上がると思います。
 - ちょっかいのかけ方がくどいクラスメイトがいるようで、相手しすぎないように伝えていますが、相手の度が過ぎることがないか心配です。
 - 家庭での学習を意欲的に取り組んでくれず、取り組むまでにかかなり時間がかかっています。何度も同じ漢字を書くのが面倒なようです。もう少し短くしたり、覚えやすいように成り立ちを知るような学習ではダメなのでしょうか。
 - 宿題が足りない気がする。高学年なのに、こんなに少なくて不安で仕方ない。
 - 週末に向けての宿題が少なく感じます。今の時代両親が土日休みのご家庭は少なくなってきているかと思っています。自学するのは前提ですが、希望者のみでもいいので振り返りのプリントなどを出していただくと助かります。各家庭での学習の補助としてご検討いただきたいです。
- ⇒ いつも家庭学習への御協力ありがとうございます。今年度も宿題に関するたくさんの御意見、ありがとうございました。宿題は、様々なペースのお子さんが無理なく取り組めるぐらいの分量を出しておりますので、お子さんによっては物足りないこともあるかと思っています。学級ごとに決まった「いつ

もの宿題」とは別に、自分のペースに合わせて内容や分量を決めることのできる自主学習を進めることで、学習量の調整ができます。「一人一人、全員が、自分の学習ペースに合わせて宿題プラスアルファの部分を補完する」のが自主学習であることを、児童にも更に指導してまいります。また、どのような学習をすればよいか迷っているお子さんのために、お子さんの発達段階に合わせた具体的な取組を紹介したり補充プリントを準備したりしてまいります。

Ⅵ 御家庭でのお子さんとの関わりについて

(1) 結果

	「そう思う」「どちらかというと思う」	昨年度比
学校・学級便りや通信票を御覧になり、お子さんの努力を認め励ましている	97.3 %	+0.9
「はやね・はやおき・あさごはん」など生活習慣の維持に努めている	92.2 %	-0.3
お子さんの学校での交友関係や生活についてよく知っている	88.7 %	+1.8
テレビを見る時間やゲームをする時間、タブレットを使用する時間を決め、お子さんに守らせている	68.6 %	-2.9
家庭学習の手引き等を活用し、お子さんの家庭学習をサポートしている	59.3 %	-5.6

「お子さんの努力を認め励ます」「『はやね・はやおき・あさごはん』など」については、それぞれ90%以上が肯定的な回答でした。

一方、「テレビやゲーム、タブレットの時間を守らせる」「家庭学習の手引き等を活用し、お子さんの家庭学習をサポートしている」については他の項目に比べ肯定的解答が減少しました。

(2) 回答（お寄せいただいた意見の紹介）

- なるべくその日の学校生活について、本人へ聞くようにしてる為かもクラスでの様子をよく話してくれます。子供とのコミュニケーションは取るように心掛けています。
- 本人の様子を見ながらいろいろやっています。
- 毎日こちらから学校での様子を聞くようにしてる。
- 学校での話はあまりしてくれないが、家庭での生活を大切にし本人が少しでも興味を抱いたことを見逃さず、出来るだけ家庭で体験出来るようにし、本人の興味のあること等を通して関わりを多く持つようにしている。
- 今日どんなことがあったのか等、簡単なことは教えてくれる。
- 話を良く聞き、褒めて伸ばすようにしてます。悪い所は、それがなぜ悪い事なのか一緒に理由を考えさせて、納得した上で改善できるように関わっています。基本はポジティブフィードバックです。
- ほとんど本人にまかせています。わたしが子供からまなんでいます。
- その日の学校での出来事を必ず聞くようにしています。
 - ・ゲームや動画を見る時間が長くなってしまっているので、時間を短くするようもっと声掛けをするようにしたいと思います。
 - ・学習する時は、側にいると嫌がるので、本人のやり方に任せています。分からないと質問を受けたら、教えるようにしています。
 - ・宿題などの勉強が終わってれば多少スマホでの YouTube など、決めた時間より多く見てしまう事もある。
 - ・子どもに費やす時間を設けてあげたいけど、平日帰るのが遅いのでそこからご飯やお風呂、宿題となると16時からこの作業が出来る家庭と19時からこの作業の家庭とでは子供に費やす時間が限られて来るので、親が休みの時は子供に費やす時間を増やしてあげたいと思っています。
 - ・声がけはしつつもなかなか見てあげられていません。
 - ・マイペースなため次の行動まで待ちきれず声をかけてしまうこともあるので、言いすぎないよう気をつけています。

- ・宿題ややらなければならない事が終わってれば、決めた時間より長くスマホでのYouTubeなどを見る事もあります。
- ・習い事などしているため、なかなか学習時間が確保できない時がある。
- ・仕事をしているため、なかなか宿題を見てあげたりすることができないでいます。できるだけ、学校の話やお友達との出来事を聞いたり話をするようにしていますが、触れ合う時間が少ないこともあり、そういう不安や不満が学校生活でお友達と関わる時にでなければいいなと思いつながら会話をしています。
- ・うちは四男の息子なので男の子の性質がなんとなくわかってきたような笑。
- ・タブレットの時間は制限されていても、テレビでドラマを見たり、家にいるとどうしても画面ばかり見てしまっています。やめさせるのが難しいので困ってます。
- ・どのくらいが、ゲームやテレビの時間が適切な時間なんでしょうか？児童館で、宿題をしてくる部分に関しては、答えの確認はできるのですが、工程を見てないので、確認してあげる事が、出来ていないと思います。
- ・教え方がわからない。
- ・もうどのようにサポートしていいかわからない。
- ・生活習慣を改善していきたいと思います。

●算数プリントの宿題の解答を配布して頂けるとスムーズに丸付けができるので、検討お願いしたいです。

⇒ お子さんの性格や発達段階の違いから親子のコミュニケーションの取り方も、御家庭によって違いがあると思います。「手は離しても目を離すな」「子育ては、花育てと同じ。その子によって、水や肥料のやり時は違う」と言われます。毎日長い時間関われなくても、時間や曜日を決めて関わる時間をつくとよいのではないのでしょうか。保護者の皆さんの温かいまなざしと声掛けが、子供たちの成長にとって一番の栄養となると思います。サポートの仕方でお悩みの方は、担任や教育相談担当、スクールカウンセラー、教頭等に遠慮なく御相談ください。

よりよい生活習慣、家庭学習習慣の形成に向けて、大和町では「睡眠時間8時間以上」「スマホ利用1時間以内」を推奨しております。お子さんの発達段階や御家庭での考え方によっても違ってまいります。限られた時間をどのように使うのか、そのためにどのようなルールを設定するかなど、親子で話し合い、助言していただければと思います。

算数プリントの回答の配付については、配付している学年もあるようです。お子さんの発達段階に応じておうちの方に丸付けをお願いしたり、自分で丸付けをして間違った部分について練習したりできるようにしています。

V その他

○感謝でいっぱいです。

○友達がひとりもいない中、人見知りの娘が入学し、不安だらけのなか5月に愛犬が寿命で亡くなってしまいペットロスになり情緒不安定で本当に大変でしたが、担任の先生が毎日毎日本当に根気よく向き合ってくださいって娘もやっと学校生活を楽しんで過ごせるようになってきました。心から感謝しています。娘の人生ではじめての大きな壁を乗り越えるために先生と一緒に寄り添ってくれたことはきっと彼女の心に一生刻まれることと思います。

○何も不安などなく学校に通えているので、嬉しく思っています。

○お友達とトラブルになってしまった時には、先生が両者の話をよく聞き取りしてくださり、これからに期待する、とまとめて下さりました。トラブルになるのは初めての事だったため、これからを期待するという温かい言葉を掛けてくださったことはきっと本人にとっても本当に救われることだったと思います。

○勉強が苦手な娘にとって担任の先生からの声かけが苦痛になって家庭で話すことが多々ありました。しかし話をするといろいろ考えてくれるし対応していただけるので感謝もしています。

○お忙しい中子供達の指導やお世話をありがとうございました。今日の音楽発表会無事にできてよかったです。インフルエンザが流行ってるので中止になるんじゃないかとヒヤヒヤしていたので無事、発表会が終わって安心しました。子供達の演奏を聞いて頑張って練習してきたんだなと思ったらウルッときてしまいました。すごくよかったです。みんな立派でした。3年生は楽しく何事もなく平和に過ごせたので先生に感謝です。先生ありがとうございました。先生方も大変だと思いますが頑張ってください。

○いつも子どもたちが楽しく学校生活を送れるようにご尽力いただいていることに感謝しております。あ

りがとうございます。

○いつもご指導頂き、ありがとうございます

○お忙しい中子供達のお世話やご指導をありがとうございました。先生には子供の事で色々お話を聞いて頂き子供に寄り添って色々やって頂いたのが本当に感謝しています。ありがとうございました。先生方も色々とお大変だと思いますが頑張ってください。

○細やかに見ていただき、話を聞いていただいたり、ありがとうございます。今年は怒られるから〇〇しなきゃということがなく、萎縮せず、自分で考えて行動できています。感謝しています。

○12年間、小野小に通い続けました。四人の息子達はとても楽しい学校生活を送れました！ありがとうございます。

○先生のおかげで二年生から楽しく学校に通えるようになり、さまざまな部分で成長を実感しており感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

○避難訓練を頻繁にしているのもありがたいです。家庭でも防災、防犯意識が高まっています。先生の仕事内容が多そうで心配。手を抜けるところは抜いてもらって構わない。安全に学校生活を送る事が出来て日々感謝してます。

・先日担任の先生にお話した通りです。宜しく願いいたします。

・特にありません。卒業まで約1年半無事にすごせるようこれからもよろしくおねがいします。

・大和町が学力が低いのが少し気になりますが、我が子には合っているのかもしれない。

・学習参観で少し見ただけの感想ですが、児童数が多く、ひとりひとりに対応するのに、先生方のやる事が多くて大変そうに感じました。難しいことではと思うのですが、もっと人手を増やしてもらえたらいいですね…

●毎日宿題があるのが不憫に思います。学校でと家庭での生活にメリハリを設けても良いと思います。

また、給食時間ですが、本人曰く食べる時間が20分もない時があるとの事ですがそれは理由があつての事でしょうか。急いで食べて喉に詰まったりした時など考慮しての給食時間なのか、疑問です。

●ジャンパー等の上着をかける場所を作ってほしいです。高学年になるにつれて大きいアウターを着て登校することになりますが、それを今はランドセルに入れてると聞きました。アウターによってはランドセルに入れるのが大変で、ランドセルに入らないから薄着で行く子供もいるそうです。またランドセルに入らなくて、先生に怒られたという子供もいると聞きました。そもそも上着をかける場所がないのはおかしいと思います。

●タブレットの持ち帰りについてですが、何度もお話ししていますように、毎週持ち帰ることは必要なのではないでしょうか。ただでさえ、金曜日と月曜日は重いのにタブレットまで加えてさらに重く大変そうです。コロナウィルスが5類に移行したこともあり、もう急な学級閉鎖はないと思います。タブレット持ち帰りの件、どうか検討よろしく願いいたします。

●友だち関係、またクラスでの「死ぬ」などの言葉、授業中がとても騒がしい様なので、心配に思うことがあります。今後の様子を見守って、手助けしていきたいと思っています。

⇒ 給食時間については、給食車や委員会活動の関係で片付けの終了時刻が決まっているので、あまり遅くすることはできませんが、授業や行事等によって給食準備が遅くなってしまったときは、柔軟に対応して食べる時間を20分間は確保できるようにしてまいります。上着を掛ける場所については、現在の校舎の構造上増やすのは難しい状況です。アウターの掛け方について検討してまいります。タブレットについては、町から支給された物のため軽い物に替えるのは難しい状況です。他の持ち物と重ならないようにするなど、各学年で工夫して持ち帰らせるようにしていきます。その他、心配事等あれば、いつでも学校に御相談ください。

●行事を学年で分けて、1日ですしてほしいということ。

●音楽発表会の楽譜の配布が遅く、練習の時間が取れず残念な思いをしている生徒さんがたくさんいます。せめてピアノのオーディションをする生徒さんには、夏休み前に楽譜を下さい。

●今年の六年生が修学旅行お小遣いが5千円と聞きましたが、物価高の今、その値段で妥当でしょうか。家庭によって、家族だけにお土産を買う人もいるでしょうし、おじいちゃんおばあちゃんにも買いたいと思う子もいると思います。例えば5千円前後、のように家庭によってある程度幅を持たせてほしいな、と思います。

●修学旅行帰宅後の自家用車の誘導は、一方方向のみから出した方が危なくないと思います。姉の時も思いましたが、車が殺到し、大変危険です。分岐には誘導を立てた方がいいと思います。

⇒ 行事についての御意見ありがとうございます。できるだけ保護者の皆様に参加しやすい形にできるように検討してまいります。音楽発表会の内容は、夏休み中に検討しているので夏休み前配付は難し

いかと思いますが、できるだけ早めにお渡しできるように努めてまいります。お小遣いの金額は、物価等も考慮し検討してまいります。

- 杜の丘の児童館の隣のグラウンドで夕方にサッカーをしている男の子達がいるのですが、保育園側にボールを蹴っているので1度車にボールが当たったことがあります。その他にも道路にボールが飛んできたり、保育園の駐車場に飛んできたり危ないなと思っていつも見えています。ご指導の方、お願いしたいです。
 - ノーヘルで自転車に乗っている児童をよく見かけます。安全指導はされていると思いますが、もう一度ヘルメット着用の重要性について呼びかけてもらえたらありがたいです。
 - 子供たちが外で遊ぶ時に、おごったりおごられたり、という話を時々聞きます。お小遣いを多く渡されている子供さんがいるようで、奢ってあげるよ、と言われるそうですが、そういうのはトラブルになりやすいからやめた方がいいよ、と子供に話しています。
- ⇒ 地域での生活について御意見をいただきありがとうございます。公園でのルールやヘルメット着用、金銭の使い方等について学校でも機を捉えて指導してきましたが、それぞれの御家庭でも、もう一度お声掛けいただきたいと思います。なお、危険な行為を御覧になったときには、是非その場でお声掛けいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

- アンケートにクラスや名前は必要ですか？アンケートは匿名だからいいのでは？

⇒ 学校評価（保護者アンケート）は、学校運営について保護者様から御意見をいただきよりよい学校運営に役立てるために行っております。ご回答の内容によっては、より詳しくお話を聞き改善に努める場合等も考え、御記名をお願いしております。子供たちのために学校と保護者の皆様と一緒に手を取って、よりよい教育活動を展開してまいりたいと思いますので御理解をいただければと思います。

お忙しい中、御回答いただき誠にありがとうございました。また、たくさんの御意見をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。頂いた御要望全てにお応えすることはなかなか難しいところですが、学校としてでき得る限りのことに精一杯取り組んでまいります。お気付きの点がございましたら、どうぞ御遠慮なく学校までお知らせいただければと思います。今後とも、保護者の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

（文責：主幹教諭 石川）